

対象校No.

注4

学校コード F133110109503

注3

設置年度

令和

5年度

**事前相談**

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

注2

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 医歯薬学専攻（博士課程）

## 【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書 （改正後大学設置基準適用）

国立大学法人 岡山大学  
令和7年5月1日現在

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「〇〇大学」  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

# 目次

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科医歯薬学専攻（博士課程）

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	22
5. 教育研究実施組織の状況	24
6. 附帯事項等に対する履行状況等	66
7. その他全般的事項	68

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 岡山大学

## (2) 大学名

岡山大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒700-8558

岡山県岡山市北区鹿田町二丁目5番1号

(岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ナス ヤストモ) 那須保友 (令和5年4月1日)		
理事	(ミムラ ユカリ) 三村由香里 (令和5年4月1日)		
研究科長	(ナルセ ケイジ) 成瀬恵治 (令和5年4月1日)		
学科長等			

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
  - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
医歯薬学総合研究科 医歯薬学専攻(博士課程) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	医学関係	4	128	2年次	512	-	【基礎となる学部】 医学部・歯学部・薬学部
	歯学関係			0			
	薬学関係			0			
		年	人	人	人		

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	128 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	128 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	128 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	春季入学以外の学期区分を設ける予定	1.14倍		
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	135 ( ) [ ]	29 ( ) [ ]	129 ( ) [ ]	38 ( ) [ ]	136 ( ) [ ]	( ) [ ]				
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	135 ( ) [ ]	29 ( ) [ ]	127 ( ) [ ]	38 ( ) [ ]	136 ( ) [ ]	( ) [ ]				
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	133 ( ) [ ]	29 ( ) [ ]	125 ( ) [ ]	38 ( ) [ ]	135 ( ) [ ]	( ) [ ]				
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	131 ( ) [ ]	29 ( ) [ ]	122 ( ) [ ]	38 ( ) [ ]	130 ( ) [ ]	( ) [ ]				
入学定員超過率 B/A	-		-		-		1.25		1.25		1.01					

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・転入学生は記入しないでください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
  - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	-	-	-	-			130	29	124	39	135	38	2024年10月再入学者1名(令和6年度:2年次)
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ ]	[ ]	[ 11 ]	[ 12 ]	[ 13 ]	[ 28 ]	[ 34 ]	[ 27 ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( - )	( - )	( 3 )	( 1 )	( 5 )	( 1 )	
2 年次			-	-	-	-	-	-	124	28	120	28	
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 10 ]	[ 11 ]	[ 12 ]	[ 10 ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( 3 )	( - )	
3 年次					-	-	-	-	-	-	119	-	
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 10 ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
4 年次							-	-	-	-	-	-	
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
計	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	159		315		440		
	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( - )		( 4 )		( 9 )		

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	人	人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	人	人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	人	人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	159 人	1 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	1 人	0 人	家庭の事情(1人)
令和6年度	315 人	5 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	4 人	2 人	経済的理由(1人)、病気のため(1人)、[家庭の事情(1人)]、[性行不良による懲戒退学(1人)]
			令和6年度	1 人	0 人	勤務の都合のため(1人)
令和7年度	440 人	5 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	3 人	- 人	勤務の都合のため(1人)、授業料未納除籍(1人)、病気のため(1人)
			令和6年度	2 人	1 人	家庭の事情(1人)、[病気のため(1人)]
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		11 人		11 人	3 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{1}{160} = \boxed{0.62} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{5}{320} = \boxed{1.56} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{5}{445} = \boxed{1.12} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。







【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置									
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	兼任					
	小計(208科目)	-	0	1022	0	68	53	25	0	0	0	兼87			
合計(224科目)			-	0	1052	0	69	53	25	0	0	兼102			

卒業要件及び履修方法

【修了要件】

修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

【履修方法】

■医学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専門科目 16単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 6単位以上選択必修

◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究者コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専攻共通科目(専門基礎科目) 2単位必修
- (3)専門科目 18単位必修

◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究医コース)

- (1)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 2単位以上選択必修
- (2)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 3単位必修
- (3)専門科目 24単位必修

◇グローバル医人養成プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(ビッグデータ解析コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(医療AI応用コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

■歯学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 22単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

■薬学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 6単位必修
- (2)専攻共通科目(専門基礎科目) 2単位必修
- (3)専門科目 18単位必修
- (4)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

注) 歯学専攻の教育課程に学位プログラムを設定。さらに、その中に選択プログラムを設定。

■医学学位プログラム

- ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究者コース)
- ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究医コース)
- ◇グローバル医人養成プログラム
- ◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(ビッグデータ解析コース)
- ◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(医療AI応用コース)

■歯学学位プログラム

- ◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム

■薬学学位プログラム

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置									
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	兼任					
	小児発達病因病態学実習	1~4通	8		1										
	小児発達病因病態学演習	1~4通	4		1										
	腎泌尿器科学実習	1~4通	8		1										
	腎泌尿器科学演習	1~4通	4		1										
	歯科保存学実習	1~4通	8		1	1									
	歯科保存学演習	1~4通	4		1	1									
	臨床基礎統合実学特論(未開講)	1~3通	2		1										
	臨床基礎統合実学実習(未開講)	1~4通	8		1										
	臨床基礎統合実学演習(未開講)	1~4通	4		1										
	生物物理化学特論(未開講)	1~3通	2												兼2
	小計(233科目)	-	0	1160	0	76	51	31	0	0	0	兼108			
合計(249科目)			-	0	1190	0	77	52	34	0	0	兼122			

卒業要件及び履修方法

【修了要件】

修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

【履修方法】

■医学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専門科目 16単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 6単位以上選択必修

◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究者コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専攻共通科目(専門基礎科目) 2単位必修
- (3)専門科目 18単位必修

◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究医コース)

- (1)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 2単位以上選択必修
- (2)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 3単位必修
- (3)専門科目 24単位必修

◇グローバル医人養成プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(ビッグデータ解析コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(医療AI応用コース)

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 8単位以上選択必修

■歯学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 4単位必修
- (2)専門科目 22単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 8単位必修
- (2)専門科目 18単位必修
- (3)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

■薬学学位プログラム

- (1)専攻共通科目(高度リベラルアーツ科目) 6単位必修
- (2)専攻共通科目(専門基礎科目) 2単位必修
- (3)専門科目 18単位必修
- (4)専攻共通科目(専門基礎科目)及び専門科目 4単位以上選択必修

注) 歯学専攻の教育課程に学位プログラムを設定。さらに、その中に選択プログラムを設定。

■医学学位プログラム

- ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究者コース)
- ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム(研究医コース)
- ◇グローバル医人養成プログラム
- ◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(ビッグデータ解析コース)
- ◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム(医療AI応用コース)

■歯学学位プログラム

- ◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム

■薬学学位プログラム

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置							
			必修	選択	自由	教員数	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼任		
高度リベラルアーツ科目	研究方法論基礎	1・2通	4	69	43	13							
	研究方法論基礎	1・2通	3	69	43	13							
	研究方法論基礎	1・2通	2	69	43	13							
	研究方法論基礎	1・2通	1	69	43	13							
	研究方法論応用	1・2通	4	69	43	14							
	研究方法論応用	1・2通	3	69	43	14							
	研究方法論応用	1・2通	2	69	43	14							
専攻共通科目	小計(7科目)		0	19	0	69	43	14	0	0	0	0	兼0
専門基礎科目	医療倫理と法律的・社会的問題	1・2前	0.5	3									兼2
	医療対話学(コミュニケーションスキル)	1・2前	0.5	2	1								兼2
	医療データサイエンス	1・2通	2	2		1							
	疫学	1・2前	2	1	1								兼2
	がん微小環境学基礎	1・2前	2	6	3	1							兼7
	悪性腫瘍の管理と治療	1・2通	1	8	2								兼7
	がんチーム医療実習	1・2通	0.5	2									兼2
	医療情報学	1・2後	0.5	1									兼1
	最先端薬学研究概論	1~3通	2										兼3
	小計(9科目)		0	11	0	21	7	2	0	0	0	0	兼21
専門科目	統計パッケージ演習	1・2前	2	1	1								兼2
	脳卒中特論	2・3後	2	2	4	4							兼4
	心筋梗塞特論	2・3前	2	4	4	1							兼8
	メタボリックシンドローム・肥満症特論	2・3後	2	2	5	3							兼6
	アンチエイジング特論	2・3後	2	3	3	2							兼6
	臨床老年医学特論	2・3後	2	2	3	2							兼9
	がん微小環境治療学	2・3前	2	6	1	1							兼4
	がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学	1~4通	1	5									兼4
	がんの病理診断・放射線診断学	1~4通	0.5	2									兼3
	臓器別がん治療各論	1~4通	2	4	1	5							兼5
	がん緩和治療	1~4通	0.5										兼2
	アカデミックGP養成統合科目	2・3前	2	1	1								兼12
	GLOCAL感染症特論	2・3前	2	3									兼4
	GLOCAL質的研究方法論	1~4前	2			1							兼1
	臨床研究・予防医学実践論	1・2前	2	1	1								兼8
	統計学理論	1・2前	2	1	1								兼3
	社会疫学	2・3後	2	1	1								兼3
	メディカルデータサイエンス/ベーター養成科目	2・3前	2	2	3								兼2
	医学AI概論	1~4通	2	2									兼2
	医学AI応用特論1	1~4通	2	1									兼2
	医学AI応用特論2	1~4通	2	1	1								兼2
	医学AIセミナー	1~4通	2	2									兼1
	グローバル医学教育実習	1~4通	1	42	22	12							兼1
	細胞組織学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	脳神経機構学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	細胞生理学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	システム生理学実習	1~4通	8	1	1								
	生化学実習(未開講)	1~4通	8	1	1								
	分子医学実習	1~4通	8	1	1								
	薬理学実習	1~4通	8	1									
	病理学(免疫病理)実習(未開講)	1~4通	8	1									
	病原細菌学実習	1~4通	8	1	1								
	病原ウイルス学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	疫学・衛生学実習	1~4通	8	1	1								
	公衆衛生学実習	1~4通	8	1	1								
	免疫学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	法医学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	分子腫瘍学実習(未開講)	1~4通	8	1	1								
	腫瘍微小環境学実習	1~4通	8	1	1								
	細胞生物学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	組織機能修復学実習	1~4通	8	1									
	血液・腫瘍・呼吸器内科学実習	1~4通	8	1	2								
	腎・免疫・内分泌代謝内科学実習	1~4通	8	1	1								
	精神神経病態学実習	1~4通	8	1	1								
	小児医学実習	1~4通	8	1	1								
	小児医科学(発達神経病態学)実習	1~4通	8	1									
	消化器外科学実習	1~4通	8	1									
	呼吸器・乳腺内分泌外科学実習	1~4通	8	1	1								
	整形外科実習	1~4通	8	1									
	皮膚科学実習	1~4通	8	1									
泌尿器病態学実習	1~4通	8	1	1									
眼科学実習	1~4通	8	1	1									
耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習	1~4通	8	1										
放射線医学実習	1~4通	8	1	1									
産科・婦人科学実習	1~4通	8	1	1									
麻酔・蘇生学実習	1~4通	8	1										
脳神経外科学実習	1~4通	8	1	1									
総合内科学実習	1~4通	8	1										
循環器内科学実習	1~4通	8	1	1									
心臓血管外科学実習	1~4通	8	1	1									
脳神経内科学実習	1~4通	8	1	1									

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置							
			必修	選択	自由	教員数	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼任		
高度リベラルアーツ科目	研究方法論基礎	1・2通	4	69	44	15							
	研究方法論基礎	1・2通	3	69	44	15							
	研究方法論基礎	1・2通	2	69	44	15							
	研究方法論基礎	1・2通	1	69	44	15							
	研究方法論応用	1・2通	4	69	44	16							
	研究方法論応用	1・2通	3	69	44	16							
	研究方法論応用	1・2通	2	69	44	16							
専攻共通科目	小計(7科目)		0	19	0	69	44	16	0	0	0	0	兼0
専門基礎科目	医療倫理と法律的・社会的問題	1・2前	0.5	3									兼1
	医療対話学(コミュニケーションスキル)	1・2前	0.5	2	2								兼2
	医療データサイエンス	1・2通	2	1	1	1							
	疫学	1・2前	2	1	1								兼2
	がん微小環境学基礎(未開講)	1・2前	2	6	2	1							兼5
	悪性腫瘍の管理と治療	1・2通	1	7	1								兼7
	がんチーム医療実習	1・2通	0.5	2									兼2
	医療情報学	1・2後	0.5	1									兼1
	最先端薬学研究概論	1~3通	2										兼5
	小計(9科目)		0	11	0	20	5	2	0	0	0	0	兼23
専門科目	統計パッケージ演習	1・2前	2	1	1								兼2
	脳卒中特論	2・3後	2	3	4	3							兼5
	心筋梗塞特論	2・3前	2	5	2	1							兼8
	メタボリックシンドローム・肥満症特論	2・3後	2	3	6	2							兼4
	アンチエイジング特論	2・3後	2	3	3	3							兼6
	臨床老年医学特論	2・3後	2	3	4	3							兼4
	がん微小環境治療学(未開講)	2・3前	2	5	1	1							兼1
	がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学	1~4通	1	6									兼4
	がんの病理診断・放射線診断学	1~4通	0.5	2									兼2
	臓器別がん治療各論	1~4通	2	5	1	3							兼6
	がん緩和治療	1~4通	0.5	1									兼2
	アカデミックGP養成統合科目	2・3前	2	1	1								兼9
	GLOCAL感染症特論(未開講)	2・3前	2	3	1								兼5
	GLOCAL質的研究方法論	1~4前	2			1							兼1
	臨床研究・予防医学実践論	1・2前	2	1	1								兼8
	統計学理論	1・2前	2	1	1								兼2
	社会疫学	2・3後	2	1	1								兼2
	メディカルデータサイエンス/ベーター養成科目(未開講)	2・3前	2	2	3								兼2
	医学AI概論	1~4通	2	2									兼2
	医学AI応用特論1	1~4通	2	1									兼2
	医学AI応用特論2	1~4通	2	1									兼2
	医学AIセミナー	1~4通	2	1									兼1
	グローバル医学教育実習(未開講)	1~4通	1	42	22	13							兼1
	細胞組織学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	脳神経機構学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	細胞生理学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	システム生理学実習	1~4通	8	1									
	生化学実習(未開講)	1~4通	8	1	1								
	分子医学実習(未開講)	1~4通	8	1	1								
	薬理学実習(未開講)	1~4通	8	1									
	病理学(免疫病理)実習(未開講)	1~4通	8	1									

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年度	単位数			専任教員等の配置					
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼任	
専門科目	救命救急・災害医学実習	1~4通	8	1	1	1					
	形成再建外科学実習	1~4通	8			1					
	老年医学実習(未開講)	1~4通	8	1		1					
	臨床遺伝子医療学実習	1~4通	8	1		1					
	臨床薬剤学実習	1~4通	8	1		1					
	細胞組織学演習(未開講)	1~4通	4	1		1					
	脳神経機構学演習(未開講)	1~4通	4	1		1					
	細胞生理学演習(未開講)	1~4通	4			1					
	システム生理学演習	1~4通	4	1	1	1					
	生化学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	分子医化学演習	1~4通	4	1	1	1					
	薬理学演習	1~4通	4	1	1	1					
	病理学(免疫病理)演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	病原細菌学演習	1~4通	4	1	1	1					
	病原ウイルス学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	疫学・衛生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	公衆衛生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	免疫学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	法医学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	分子腫瘍学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	腫瘍微小環境学演習	1~4通	4	1	1	1					
	細胞生物学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	組織機能修復学演習	1~4通	4	1	1	1					
	血液・腫瘍・呼吸器内科学演習	1~4通	4	1	2	1					
	腎・免疫・内分泌代謝内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	精神神経病態学演習	1~4通	4	1	1	1					
	小児医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	小児医学(発達神経病態学)演習	1~4通	4	1	1	1					
	消化器外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	呼吸器・乳腺内分泌外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	整形外科演習	1~4通	4	1	1	1					
	皮膚科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	泌尿器病態学演習	1~4通	4	1	1	1					
	眼科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	放射線医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	産科・婦人科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	麻酔・蘇生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	脳神経外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	総合内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	循環器内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	心臓血管外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	脳神経内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	救命救急・災害医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	形成再建外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	老年医学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	臨床遺伝子医療学演習	1~4通	4	1	1	1					
	臨床薬剤学演習	1~4通	4	1	1	1					
	臨床腫瘍学実習Ⅰ	1~2通	8		24	14					
	臨床腫瘍学実習Ⅱ	3~4通	8		24	14					
歯科臨床専門医プラクティカムA	1~4通	2		9	8						
歯科臨床専門医プラクティカムB	1~4通	2		9	8						
最新歯科医学各論	1~3通	2		18	14						
臨床研究デザインワークショップ(演習)	1~2前	2		2	1					兼2	
インベティブ・デンティストリー特論	2~3通	2		2	1					兼4	
口腔ケア・摂食嚥下機能評価・栄養学特論	2~3前	2		3	1					兼10	
グローバル歯学教育実習(未開講)	1~4通	1		18	14						
口腔形態学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔機能解剖学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔生理学実習	1~4通	8		1	1						
口腔生化学実習	1~4通	8		1	1						
口腔病理学実習	1~4通	8		1	1						
口腔微生物学実習	1~4通	8		1	1						
歯科薬理学実習	1~4通	8		1	1						
生体材料学実習	1~4通	8		1	1						
応用情報歯学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
歯科保存修復学実習	1~4通	8		1	1						
歯周病態学実習	1~4通	8		1	1						
インプラント再生補綴学実習	1~4通	8		1	1						
咬合・有床義歯補綴学実習	1~4通	8		1	1						
歯科矯正学実習	1~4通	8		1	1						
顎口腔再建外科学実習	1~4通	8		1	1						
口腔顎顔面外科学実習	1~4通	8		1	1						
歯科放射線学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
予防歯科学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
小児歯科学実習	1~4通	8		1	1						
歯科麻酔・特別支援歯学実習	1~4通	8		1	1						
口腔形態学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔機能解剖学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔生理学演習	1~4通	4		1	1						
口腔生化学演習	1~4通	4		1	1						
口腔病理学演習	1~4通	4		1	1						
口腔微生物学演習	1~4通	4		1	1						
歯科薬理学演習	1~4通	4		1	1						

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年度	単位数			専任教員等の配置					
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼任	
専門科目	救命救急・災害医学実習	1~4通	8	1	1	1					
	形成再建外科学実習	1~4通	8			1					
	老年医学実習(未開講)	1~4通	8	1		1					
	臨床遺伝子医療学実習	1~4通	8	1		1					
	臨床薬剤学実習	1~4通	8	1		1					
	細胞組織学演習(未開講)	1~4通	4	1		1					
	脳神経機構学演習(未開講)	1~4通	4	1		1					
	細胞生理学演習(未開講)	1~4通	4			1					
	システム生理学演習	1~4通	4	1	1	1					
	生化学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	分子医化学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	薬理学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	病理学(免疫病理)演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	病原細菌学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	病原ウイルス学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	疫学・衛生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	公衆衛生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	免疫学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	法医学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	分子腫瘍学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	腫瘍微小環境学演習	1~4通	4	1	1	1					
	細胞生物学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	組織機能修復学演習	1~4通	4	1	1	1					
	血液・腫瘍・呼吸器内科学演習	1~4通	4	1	2	1					
	腎・免疫・内分泌代謝内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	精神神経病態学演習	1~4通	4	1	1	1					
	小児医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	小児医学(発達神経病態学)演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	消化器外科学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	呼吸器・乳腺内分泌外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	整形外科演習	1~4通	4	1	1	1					
	皮膚科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	泌尿器病態学演習	1~4通	4	1	1	1					
	眼科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	放射線医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	産科・婦人科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	麻酔・蘇生学演習	1~4通	4	1	1	1					
	脳神経外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	総合内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	循環器内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	心臓血管外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	脳神経内科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	救命救急・災害医学演習	1~4通	4	1	1	1					
	形成再建外科学演習	1~4通	4	1	1	1					
	老年医学演習(未開講)	1~4通	4	1	1	1					
	臨床遺伝子医療学演習	1~4通	4	1	1	1					
	臨床薬剤学演習	1~4通	4	1	1	1					
	臨床腫瘍学実習Ⅰ	1~2通	8		24	15					
	臨床腫瘍学実習Ⅱ	3~4通	8		24	15					
歯科臨床専門医プラクティカムA	1~4通	2		9	8						
歯科臨床専門医プラクティカムB	1~4通	2		9	8						
最新歯科医学各論	1~3通	2		18	14					兼3	
臨床研究デザインワークショップ(演習)	1~2前	2		2	1					兼3	
インベティブ・デンティストリー特論(未開講)	2~3通	2		2	1						
口腔ケア・摂食嚥下機能評価・栄養学特論	2~3前	2		3	1					兼9	
グローバル歯学教育実習(未開講)	1~4通	1		18	14						
口腔形態学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔機能解剖学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔生理学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔生化学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔病理学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
口腔微生物学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
歯科薬理学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
生体材料学実習	1~4通	8		1	1						
応用情報歯学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
歯科保存修復学実習	1~4通	8		1	1						
歯周病態学実習	1~4通	8		1	1						
インプラント再生補綴学実習	1~4通	8		1	1						
咬合・有床義歯補綴学実習	1~4通	8		1	1						
歯科矯正学実習	1~4通	8		1	1						
顎口腔再建外科学実習	1~4通	8		1	1						
口腔顎顔面外科学実習	1~4通	8		1	1						
歯科放射線学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
予防歯科学実習(未開講)	1~4通	8		1	1						
小児歯科学実習	1~4通	8		1	1						
歯科麻酔・特別支援歯学実習	1~4通	8		1	1						
口腔形態学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔機能解剖学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔生理学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔生化学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔病理学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
口腔微生物学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						
歯科薬理学演習(未開講)	1~4通	4		1	1						



卒業要件及び履修方法
<p>【修了要件】 修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。</p>
卒業要件及び履修方法
<p>【修了要件】 修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>【履修方法】</p> <p>■医学学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 8単位必修 (2)専門科目 16単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 6単位以上選択必修</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 3単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 2単位必修 (3)専門科目 18単位必修 (4)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 2単位以上選択必修</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 3単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 3単位必修 (3)専門科目 24単位必修</p> <p>◇グローバル医療人養成プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム（ビッグデータ解析コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム（医療AI応用コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>■歯学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 22単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 8単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>■薬学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 6単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 2単位必修 (3)専門科目 18単位必修 (4)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>注）歯薬学専攻の教育課程に学位プログラムを設定。さらに、その中に選択プログラムを設定。</p> <p>■医学学位プログラム</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース） ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究医コース） ◇グローバル医療人養成プログラム ◇メディカルデータサイエンスイノベーター（MDS）養成プログラム（ビッグデータ解析コース） ◇メディカルデータサイエンスイノベーター（MDS）養成プログラム（医療AI応用コース）</p> <p>■歯学位プログラム</p> <p>◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム</p> <p>■薬学位プログラム</p>

卒業要件及び履修方法
<p>【修了要件】 修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。</p>
卒業要件及び履修方法
<p>【修了要件】 修了要件は、博士課程に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>【履修方法】</p> <p>■医学学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 8単位必修 (2)専門科目 16単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 6単位以上選択必修</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 3単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 2単位必修 (3)専門科目 18単位必修 (4)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 2単位以上選択必修</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 3単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 3単位必修 (3)専門科目 24単位必修</p> <p>◇グローバル医療人養成プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム（ビッグデータ解析コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>◇メディカルデータサイエンスイノベーター(MDS)養成プログラム（医療AI応用コース）</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 8単位以上選択必修</p> <p>■歯学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 4単位必修 (2)専門科目 22単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 8単位必修 (2)専門科目 18単位必修 (3)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>■薬学位プログラム</p> <p>(1)専攻共通科目（高度リベラルアーツ科目） 6単位必修 (2)専攻共通科目（専門基礎科目） 2単位必修 (3)専門科目 18単位必修 (4)専攻共通科目（専門基礎科目）及び専門科目 4単位以上選択必修</p> <p>注）歯薬学専攻の教育課程に学位プログラムを設定。さらに、その中に選択プログラムを設定。</p> <p>■医学学位プログラム</p> <p>◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究者コース） ◇包括がん研究者・研究医養成プログラム（研究医コース） ◇グローバル医療人養成プログラム ◇メディカルデータサイエンスイノベーター（MDS）養成プログラム（ビッグデータ解析コース） ◇メディカルデータサイエンスイノベーター（MDS）養成プログラム（医療AI応用コース）</p> <p>■歯学位プログラム</p> <p>◇ボーダレス歯学研究者養成プログラム</p> <p>■薬学位プログラム</p>

(注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度未時点の情報として記入してください。)

- ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和4年10月1日施行）の適用以前については、改正前様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- ・認可時又は届出時には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。
- ・その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- ・なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、**「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員（助手を除く）」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員（助手を除く）」（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。**  
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・「履修希望者がいなかったために未開講となった科目」についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・指定規則の改正により、新旧がキリウムを並行して実施している場合は、旧がキリウムについても記載してください。
- ・その場合は、新がキリウムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
- ・新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
- （例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和6年度（新）】→【令和6年度（新）】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度（旧）】→【令和6年度（旧）】

【令和5年度】

・教員の就任・退職により、「研究方法論基礎」、「課題研究」、「グローバル・プレゼンテーション1」、「グローバル・プレゼンテーション2」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46、講師16」から「専任教員 教授69、准教授44、講師15」に変更。

・教員の就任・退職により、「研究方法論応用」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46」から「専任教員 教授69、准教授44」に変更。

・教員の就任・退職により、「医療倫理と法的・社会的問題」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1」から「専任教員 教授3、准教授0」に変更。

・教員の就任により、「医療データサイエンス」の専任教員等の配置を「専任教員等 講師0、兼1」から「専任教員等 講師1、兼0」に変更。

・教員の退職により、「悪性腫瘍の管理と治療」の専任教員等の配置を「専任教員等 教授8、兼6」から「専任教員等 教授7、兼7」に変更。

・教員の退職により、「医療情報学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼2」から「専任教員以外の教員（助手を除く） 兼1」に変更。

・教員の就任により、「脳卒中特論」の専任教員等の配置を「専任教員等 講師2、兼4」から「専任教員等 講師3、兼5」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「心筋梗塞特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3」から「専任教員 教授5」に変更。

・教員の退職により、「アンチエイジング特論」の専任教員等の配置を「専任教員等 准教授2、兼7」から「専任教員等 准教授3、兼6」に変更。

・教員の就任により、「臨床老年医学特論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授2、講師2」から「専任教員 准教授4、講師3」に変更。

・教員の退職により、「がん微小環境治療学」の専任教員等の配置を「専任教員等 教授6、兼2」から「専任教員等 教授5、兼1」に変更。

・教員の退職により、「がんの病理学・放射線診断学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼3」から「専任教員以外の教員（助手を除く） 兼2」に変更。

・教員の就任により、「臓器別がん治療各論」の専任教員等の配置を「専任教員等 教授4、准教授2、講師2、兼8」から「専任教員 教授5、准教授1、講師3、兼6」に変更。

・教員の退職により、「アカデミックG.P.養成統合科目」の専任教員等の配置を「専任教員等 教授2、兼11」から「専任教員等 教授1、兼9」に変更。

・教員の就任により、「G.L.O.C.A.L.感染症特論」の専任教員等の配置を「専任教員等 准教授0、兼6」から「専任教員等 准教授1、兼5」に変更。

・教員の退職により、「G.L.O.C.A.L.質的研究方法論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼3」から「専任教員以外の教員（助手を除く） 兼1」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「臨床研究・予防医学実践論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼2」から「専任教員以外の教員（助手を除く） 兼8」に変更。

・教員の就任・退職により、「グローバル医学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授37、准教授24」から「専任教員 教授42、准教授22」に変更。

・教員の退職により、「細胞生理学実習」、「細胞生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）

・教員の就任により、「血液・腫瘍・呼吸器内科学実習」、「血液・腫瘍・呼吸器内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授2」に変更。

・教員の就任により、「精神神経病態学実習」、「精神神経病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の就任により、「泌尿器病態学実習」、「泌尿器病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。

・教員の退職により、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習」、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。

・教員の就任により、「脳神経内科学実習」、「脳神経内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の就任・退職により、「臨床薬理学実習Ⅰ」、「臨床薬理学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「専任教員 教授20、准教授17」から「専任教員 教授24、准教授15」に変更。

・教員の就任・退職により、「歯科臨床専門医プラクティカムA」、「歯科臨床専門医プラクティカムB」の「専任教員 教授7、准教授9、講師1」から「専任教員 教授9、准教授8、講師0」に変更。

・教員の就任・退職により、「最新歯科医学各論」、「グローバル歯学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授16、講師2」から「専任教員 教授18、講師1」に変更。

・教員の就任により、「臨床研究デザインワークショップ（演習）」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1」から「専任教員 教授2、准教授0」に変更。

・教員の就任により、「口腔ケア・摂食嚥下機能評価・栄養学特論」の専任教員等の配置を「専任教員 講師0」から「専任教員 講師1」に変更。

・教員の就任により、「口腔微生物学実習」、「口腔微生物学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・教員の退職により、「インプラント再生補綴学実習」、「インプラント再生補綴学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。

・教員の就任により、「顎口腔再建外科学実習」、「顎口腔再建外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・教員の就任により、「口腔顎顔面外科学実習」、「口腔顎顔面外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。

・教員の就任により、「生体機能分析学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼1」から「専任教員以外の教員（助手を除く） 兼2」に変更。

・教員の就任・退職により、「医薬業学プレゼンテーション・プラクティス」の専任教員等の配置を「専任教員 教授53、准教授38、講師15」から「専任教員 教授60、准教授36、講師14」に変更。

・教員の就任により、「人体構成学実習」、「人体構成学演習」、「病理学（腫瘍病理）実習」、「病理学（腫瘍病理）演習」、「消化器・肝臓内科学実習」、「消化器・肝臓内科学演習」、「総合歯科学実習」、「総合歯科学演習」を追加。

・教員の就任・退職により、「細胞化学実習」、「細胞化学演習」を追加。（該当科目の履修者なし）

・「臨床薬理学特論」、「臨床薬理学実習」、「臨床薬理学演習」を追加で開講。

【令和6年度】

・教員の就任・退職により、「研究方法論基礎」、「課題研究」、「グローバル・プレゼンテーション1」、「グローバル・プレゼンテーション2」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46、講師16」から「専任教員 教授69、准教授43、講師13」に変更。

・教員の就任・退職により、「研究方法論応用」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46、講師16」から「専任教員 教授69、准教授43、講師14」に変更。

・教員の就任・退職により、「研究方法論応用」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46、講師16」から「専任教員 教授69、准教授43、講師14」に変更。

・教員の就任・退職により、「医療倫理と法的・社会的問題」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1、兼1」から「専任教員 教授3、准教授0、兼2」に変更。

・教員の就任により、「医療対話学（コミュニケーションスキル）」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・教員の就任により、「医療データサイエンス」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1、講師0、兼1」から「専任教員 教授2、准教授0、講師1、兼0」に変更。

・教員の就任・退職により、「がん微小環境学 基礎」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授2、兼5」から「専任教員 准教授3、兼7」に変更。

・教員の就任・退職により、「悪性腫瘍の管理と治療」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1、兼6」から「専任教員 准教授2、兼7」に変更。

・教員の退職により、「最先端薬学研究概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼5」から「兼任・兼担 兼3」に変更。

・教員の退職により、「脳卒中特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授2、講師2」から「専任教員 教授3、講師4」に変更。

・教員の就任・退職により、「心筋梗塞特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3、准教授2、兼4」から「専任教員 教授4、准教授4」に変更。

・教員の就任・退職により、「心筋梗塞特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3、准教授2、兼4」から「専任教員 教授4、准教授4」に変更。

・教員の就任・退職により、「がんのペックサイエンス・臨床薬理学」の専任教員等の配置を「専任教員 教授6」から「専任教員 教授5」に変更。

・教員の就任・退職により、「臓器別がん治療各論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授2、講師2、兼8」から「専任教員 准教授1、講師5、兼5」に変更。

・教員の退職により、「がん緩和治療」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。

・教員の退職・授業内容の充実の理由により、「アカデミックG.P.養成統合科目」の専任教員等の配置を「専任教員 教授2、兼11」から「専任教員 教授1、兼12」に変更。

・教員の退職により、「G.L.O.C.A.L.感染症特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼6」から「兼任・兼担 兼4」に変更。

・教員の退職により、「G.L.O.C.A.L.質的研究方法論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼3」から「兼任・兼担 兼1」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「臨床研究・予防医学実践論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼2」から「兼任・兼担 兼8」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「統計学理論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼2」から「兼任・兼担 兼3」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「社会疫学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 兼2」から「兼任・兼担 兼3」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「医学AⅠ概論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授2」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「医学AⅠ応用特論2」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・授業内容の充実の理由により、「医学AⅠセミナー」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授2、兼1」に変更。

・教員の就任・退職により、「グローバル医学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授37、准教授24、講師13」から「専任教員 教授42、准教授22、講師12」に変更。

・教員の退職により、「細胞生理学実習」、「細胞生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）

・教員の就任により、「システム生理学実習」、「システム生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・教員の就任により、「血液・腫瘍・呼吸器内科学実習」、「血液・腫瘍・呼吸器内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授2」に変更。

・教員の就任により、「精神神経病態学実習」、「精神神経病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の退職により、「小児内科学（発達神経病態学）実習」、「小児内科学（発達神経病態学）演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。

・教員の退職により、「消化器外科学実習」、「消化器外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。

・教員の退職により、「整形外科実習」、「整形外科演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。

・教員の就任により、「泌尿器病態学実習」、「泌尿器病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。

・教員の就任により、「眼科実習」、「眼科演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。

・教員の退職により、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習」、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。

・教員の就任により、「脳神経外科学実習」、「脳神経外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の就任により、「循環器内科学実習」、「循環器内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の就任により、「脳神経内科学実習」、「脳神経内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。

・教員の退職（R06.10.01採用予定）により、「形成再建外科学実習」、「形成再建外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。

- ・教員の就任・退職により、「臨床腫瘍学実習Ⅰ」、「臨床腫瘍学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「専任教員 教授20、准教授17」から「専任教員 教授24、准教授14」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「歯科臨床専門医プラクティカムA」、「歯科臨床専門医プラクティカムB」の専任教員 教授7、准教授9、講師1」から「専任教員 教授9、准教授8、講師0」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「最新歯科学各論」、「グローバル歯学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授16、講師2」から「専任教員 教授18、講師0」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「臨床研究デザインワークショップ」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、兼3」から「専任教員 教授2、兼2」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「イベティブ・デンティストリー特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼0」から「兼任・兼任 兼4」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「口腔ケア・摂食嚥下機能評価・栄養学特論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 講師1、兼10」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔微生物学実習」、「口腔微生物学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「歯科薬理学実習」、「歯科薬理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「生体材料科学実習」、「生体材料科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「インプラント再生補綴学実習」、「インプラント再生補綴学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「顎口腔再建外科学実習」、「顎口腔再建外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔顎顔面外科学実習」、「口腔顎顔面外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「歯科放射線学実習」、「歯科放射線学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「予防歯科学実習」、「予防歯科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「健康情報科学特論」、「健康情報科学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「救急災害学特論」、「救急災害学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任により、「生体機能分析学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼1」から「兼任・兼任 兼2」に変更。
- ・教員の退職により、「最先端薬学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授8」から「専任教員 准教授7」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「医療薬学プレゼンテーション・プラクティス」の専任教員等の配置を「専任教員 教授38、講師15」から「専任教員 教授60、准教授36、講師12」に変更。
- ・教員の就任により、「人体構成学実習」、「生理学（腫瘍病理）実習」、「病理学（腫瘍病理）実習」、「消化器・肝臓内科学実習」、「消化器・肝臓内科学演習」、「総合歯科学実習」、「総合歯科学演習」、「臨床薬理学実習」、「臨床薬理学演習」を追加。

**【令和7年度】**

- ・教員の就任・退職により、「研究方法論基礎」、「研究方法論応用」、「課題研究」、「グローバル・プレゼンテーション1」、「グローバル・プレゼンテーション2」の専任教員等の配置を「専任教員 教授62、准教授46、講師16」から「専任教員 教授71、准教授44、講師17、兼1」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「医療倫理と法的・社会的問題」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1、兼1」から「専任教員 教授3、准教授0、兼2」に変更。
- ・教員の就任・授業内容の充実の理由により、「医療対話学（コミュニケーションスキル）」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0、講師0、兼2」から「専任教員 准教授1、講師1、兼1」に変更。
- ・教員の就任・授業内容の充実の理由により、「医療データサイエンス」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1、講師0、兼1」から「専任教員 教授2、兼0」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「がん微小環境学 基礎」の専任教員等の配置を「専任教員 教授6、准教授2、講師1、兼5」から「専任教員 教授5、准教授3、講師0、兼9」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「悪性腫瘍の管理と治療」の専任教員等の配置を「専任教員 教授8、講師0、兼6」から「専任教員 教授7、講師1、兼8」に変更。
- ・教員の退職により、「がんチーム医療実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授2、准教授0」から「専任教員 教授1、准教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「医療情報学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼1」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「脳卒中特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3、准教授4、講師2、兼4」から「専任教員 教授1、准教授2、講師4、兼8」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「心筋梗塞特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3、准教授2、講師1、兼8」から「専任教員 教授6、准教授3、講師2、兼6」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「メタボリックシンドローム・肥満症特論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授6、講師2、兼4」から「専任教員 准教授4、講師3、兼6」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「アンチエイジング特論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授2、講師3、兼7」から「専任教員 准教授1、講師0、兼12」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「臨床老年医学特論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授3、准教授2、講師2、兼4」から「専任教員 教授1、准教授4、講師1、兼11」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「がん微小環境治療学」の専任教員等の配置を「専任教員 教授6、准教授1、兼2」から「専任教員 教授4、准教授0、兼3」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「がんのメタボリックシンドローム」の専任教員等の配置を「専任教員 教授6、兼4」から「専任教員 教授4、兼6」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「臓器別がん治療各論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授2、講師2、兼8」から「専任教員 准教授3、講師3、兼6」に変更。
- ・教員の退職により、「がん緩和治療」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。
- ・教員の就任・退職、授業内容の充実の理由により、「アカデミックG.P.養成統合科目」の専任教員等の配置を「専任教員 教授2、兼11」から「専任教員 教授1、兼12」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「GLOBAL感染特論」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0、兼6」から「専任教員 准教授1、兼4」に変更。
- ・教員の退職により、「GLOBAL質的研究方法論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼3」から「兼任・兼任 兼1」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「臨床研究・予防医学実践論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼7」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「統計学理論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼3」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「社会疫学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼3」に変更。
- ・教員の退職により、「メタデータサイエンス/ノーバート」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼1」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「医学A」概論」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、講師0」から「専任教員 教授2、講師1」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「医学A」応用特論2」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「医学A」セミナー」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、講師0」から「専任教員 教授2、講師1」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「グローバル医学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授37、准教授24、講師13、兼0」から「専任教員 教授41、准教授20、講師16、兼1」に変更。
- ・教員の退職により、「細胞生理学実習」、「細胞生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任により、「システム生理学実習」、「システム生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「生化学実習」、「生化学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「分子生物学実習」、「分子生物学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「病原細菌学実習」、「病原細菌学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「免疫学実習」、「免疫学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任により、「分子腫瘍学実習」、「分子腫瘍学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任により、「精神神経病態学実習」、「精神神経病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「消化器外科学実習」、「消化器外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「泌尿器病態学実習」、「泌尿器病態学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習」、「耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授1」から「専任教員 准教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「脳神経科学実習」、「脳神経科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「循環器内科学実習」、「循環器内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「脳神経内科学実習」、「脳神経内科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「老年医学実習」、「老年医学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任・退職により、「臨床腫瘍学実習Ⅰ」、「臨床腫瘍学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「専任教員 教授20、准教授17」から「専任教員 教授25、准教授13」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「歯科臨床専門医プラクティカムA」、「歯科臨床専門医プラクティカムB」の専任教員 教授7、准教授9、講師1」から「専任教員 教授11、准教授10、講師0」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「最新歯科学各論」、「グローバル歯学教育実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授16、准教授14、講師2」から「専任教員 教授20、准教授17、講師0」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「臨床研究デザインワークショップ」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、兼3」から「専任教員 教授2、兼2」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「イベティブ・デンティストリー特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼0」から「兼任・兼任 兼2」に変更。
- ・授業内容の充実の理由により、「口腔ケア・摂食嚥下機能評価・栄養学特論」の専任教員等の配置を「専任教員 講師0」から「専任教員 講師1」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔生理学実習」、「口腔生理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔微生物学実習」、「口腔微生物学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「歯科薬理学実習」、「歯科薬理学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔保存修復学実習」、「口腔保存修復学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「咬合・有歯歯槽補綴学実習」、「咬合・有歯歯槽補綴学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「顎口腔再建外科学実習」、「顎口腔再建外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「口腔顎顔面外科学実習」、「口腔顎顔面外科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「予防歯科学実習」、「予防歯科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0」から「専任教員 教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「疾患薬理制御科学特論」、「疾患薬理制御科学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 准教授0」から「専任教員 准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「健康情報科学実習」、「健康情報科学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授0、准教授1」から「専任教員 教授1、准教授0」に変更。
- ・教員の逝去により、「救急災害学特論」、「救急災害学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1」から「専任教員 教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の退職により、「構造生物化学特論」、「構造生物化学実習」、「構造生物化学演習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授1、准教授1」から「専任教員 教授0、准教授0」に変更。（該当科目の履修者なし）
- ・教員の就任により、「生体機能分析学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼1」から「兼任・兼任 兼2」に変更。
- ・教員の退職により、「薬物動態制御科学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任 兼2」から「兼任・兼任 兼1」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「最先端薬学実習」の専任教員等の配置を「専任教員 教授9、准教授8」から「専任教員 教授10、准教授7」に変更。
- ・教員の就任・退職により、「医療薬学プレゼンテーション・プラクティス」の専任教員等の配置を「専任教員 教授53、准教授38、講師15、兼0」から「専任教員 教授61、准教授37、講師16、兼1」に変更。
- ・教員の就任・授業内容の充実の理由により、「人体構成学実習」、「人体構成学演習」、「病理学（腫瘍病理）実習」、「病理学（腫瘍病理）演習」、「消化器・肝臓内科学実習」、「消化器・肝臓内科学演習」、「総合歯科学実習」、「総合歯科学演習」、「臨床薬理学実習」、「臨床薬理学演習」、「病態生理・創薬学実習」、「病態生理・創薬学演習」、「臓器創生医療・生命工学実習（該当科目の履修者なし）」、「臓器創生医療・生命工学演習（該当科目の履修者なし）」、「小児発達病態学実習」、「小児発達病態学演習」、「腎臓泌尿器科学実習」、「腎臓泌尿器科学演習」、「歯科保存学実習」、「歯科保存学演習」、「臨床基礎統合実習」、「臨床基礎統合実習演習」、「生体物理化学特論（該当科目の履修者なし）」を追加。

(注) 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡潔書きで記入してください。

変更がない年度は「特になし」と記入してください。

・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員 1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。

・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

・指定規則の改正により、新旧がキレムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つずつ枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
0 科目	224 科目	0 科目	224 科目	0 科目 [ - ]	249 科目 [ 25 ]	0 科目 [ - ]	249 科目 [ 25 ]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{224} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考	
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	農学部附属本島農場土地(一)(二)売却による減少のため(5) 牛窓ヨットハーバーによる借上面積の再計算のため(6) 研究用地借上に伴う増加(7) 牛窓ヨットハーバー借上に伴う増加(7)	
	校舎敷地	797,097㎡ <del>797,092㎡</del> 797,077㎡		㎡	㎡		797,097㎡ <del>797,092㎡</del> 797,077㎡
	そ の 他	44,266㎡ 21,233㎡ <del>21,198㎡</del> 31,156㎡		㎡	㎡		44,266㎡ 21,233㎡ <del>21,198㎡</del> 31,156㎡
	合 計	841,363㎡ 818,325㎡ <del>818,290㎡</del> 828,233㎡		㎡	㎡		841,363㎡ 818,325㎡ <del>818,290㎡</del> 828,233㎡
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	陸上競技場内倉庫竣工のため(5) 共育共創コモンズ竣工のため(5) 工学部実験研究棟竣工のため(5) 特定ガラス網室竣工のため(6) 工学部7,8,11号館取り壊しのため(6) 石工室, 渡り廊下, 乾燥室, 洗濯室取り壊しのため(6) 農学部II号館エレベータ棟竣工のため(7) 共創イノベーションラボ竣工のため(7) 廃液置場取り壊しのため(7) プール脱衣所取り壊しのため(7)	
		365,090㎡ 366,256㎡ <del>365,019㎡</del> 367,214㎡		㎡	㎡		365,090㎡ 366,256㎡ <del>365,019㎡</del> 367,214㎡
(3) 講義室等・新設研究科等の専任教員研究室	講義室		実験・実習室	演習室	新設研究科等の専任教員研究室	講義室、実験・実習室等の整理のため(5) 講義室の整理のため(6) 講義室、実験・実習室等の整理のため(7)	
		163室 174室 <del>178室</del> 181室	296室 198室 196室	150室 163室 172室	196室		

(4)	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具 点	標 本 点		
		〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
図書・設備	大学院医歯薬学 総合研究科医歯 薬学専攻（博士 課程）	1,982,558 <del>〔661,917〕</del> 1,998,689 <del>〔681,434〕</del> 1,980,710 <del>〔674,222〕</del> 1,976,038 〔674,535〕	27,161〔20,907〕 <del>27,660〔21,066〕</del> 29,288〔22,359〕	76,936〔42,889〕 <del>73,829〔42,885〕</del> 74,390〔43,315〕 <del>74,937〔43,747〕</del>	25,050〔23,575〕 <del>26,407〔24,891〕</del> <del>26,825〔25,264〕</del> 27,246〔25,652〕	13,479 13,926 <del>14,338</del> 14,303			
		(1,982,558 <del>〔661,917〕</del> ) (1,998,689 <del>〔681,434〕</del> ) (1,980,710 <del>〔674,222〕</del> ) (1,976,038 〔674,535〕)	-(27,161 〔20,907〕) <del>-(27,660 〔21,066〕)</del> (29,288 〔22,359〕)	(76,936〔42,889〕) <del>(73,829〔42,885〕)</del> (74,390〔43,315〕) <del>(74,937〔43,747〕)</del>	(25,050〔23,575〕) <del>(26,407〔24,891〕)</del> <del>(26,825〔25,264〕)</del> (27,246〔25,652〕)	(13,479) (13,926) <del>(14,338)</del> (14,303)	( )		
		計					( )		
(5) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の2）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・国立大学については「（5）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岡山大学							収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.5倍以上の学科数	4
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部					—	1.10	1.05			—	
人文学科	4	175	—	700	学士(文学)	1.10	1.05		平成16	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
教育学部					—	1.06	1.03			—	
学校教育教員養成課程	4	250	—	1,000	学士(教育学)	1.07	1.03		平成11	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
養護教諭養成課程	4	30	—	120	学士(教育学)	1.00	1.00		昭和53	同上	
法学部					—	1.09	1.06			—	
法学科					学士(法学)					岡山市北区津島中三丁目1番1号	
昼間コース	4	205	—	820	学士(法学)	1.10	1.06		平成16	同上	
夜間主コース	4	20	—	80	学士(法学)	1.09	1.01		平成16	同上	
経済学部					—	1.12	1.06			—	
経済学科					学士(経済学)					岡山市北区津島中三丁目1番1号	
昼間コース	4	205	—	820	学士(経済学)	1.11	1.06		平成16	同上	
夜間主コース	4	40	—	160	学士(経済学)	1.16	1.06		平成16	同上	
理学部					—	1.12	1.05			—	
数学科	4	20	3年次9	98	学士(理学)	1.17	1.12		平成7	岡山市北区津島中三丁目1番1号	令和3年度より3年次編入学定員改定 共通 20→0 数学科 0→9 物理学科 0→8 化学科 0→5 生物学科 0→5 地球科学科 0→3
物理学科	4	35	3年次8	156	学士(理学)	1.08	—		平成7	同上	
化学科	4	30	3年次5	130	学士(理学)	1.11	1.06		平成7	同上	
生物学科	4	30	3年次5	130	学士(理学)	1.17	1.11		平成7	同上	
地球科学科	4	25	3年次3	106	学士(理学)	1.10	1.02		平成7	同上	
医学部					—	1.01	1.00			—	
医学科	6	107	2年次5	686	学士(医学)	1.00	—	令和7年度	昭和24	岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	
保健学科					—	1.03	1.01			同上	
看護学専攻	4	80	—	320	学士(看護学)	1.01	1.00		平成10	同上	令和3年度より3年次編入学学生募集停止
放射線技術科学専攻	4	40	—	160	学士(保健学)	1.05	1.03		平成10	同上	令和3年度より3年次編入学学生募集停止
検査技術科学専攻	4	40	—	160	学士(保健学)	1.05	1.01		平成10	同上	令和3年度より3年次編入学学生募集停止
歯学部					—	1.01	1.00			—	
歯学科	6	48	2年次5	313	学士(歯学)	1.01	1.00		昭和54	岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	学生受入は昭和55年度
薬学部					—	1.11	1.07			—	
薬学科	6	40	—	240	学士(薬学)	1.08	1.06		平成18	岡山市北区津島中一丁目1番1号	
創薬科学科	4	40	—	160	学士(創薬科学)	1.15	1.08		平成18	同上	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
工学部					—	1.08	1.04			—	
工学部	4	640	3年次30	2,560	学士(工学)	1.08	1.04	令和6年度	令和3	岡山市北区津島中三丁目1番1号	令和6年度から入学定員変更(610→640)
機械システム系学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成23	同上	令和3年度より学生募集停止
電気通信系学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成23	同上	令和3年度より学生募集停止
情報系学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成23	同上	令和3年度より学生募集停止
化学生命系学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成23	同上	令和3年度より学生募集停止
環境理工学部					—	—	—			—	
環境数理学科	4	—	—	—	学士(環境理工学)	—	—		平成6	岡山市北区津島中三丁目1番1号	令和3年度より学生募集停止
環境デザイン工学科	4	—	—	—	学士(環境理工学)	—	—		平成6	同上	令和3年度より学生募集停止
環境管理工学科	4	—	—	—	学士(環境理工学)	—	—		平成6	同上	令和3年度より学生募集停止
環境物質工学科	4	—	—	—	学士(環境理工学)	—	—		平成6	同上	令和3年度より学生募集停止
農学部					—	1.11	1.09			—	
総合農業科学科	4	120	—	480	学士(農学)	1.11	1.09		昭和61	岡山市北区津島中一丁目1番1号	
大学全体		2,220	2年次10 3年次60	9,399	—	—	—		—	—	

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校等の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。  
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。  
 詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

<医歯薬学専攻 博士課程>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	氏名 (生 前) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	氏名 (生 前) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	氏名 (生 前) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	氏名 (生 前) <就任(予定)年月> 保有学位等
専 教授	大内 淑代 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大内 淑代 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大内 淑代 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大内 淑代 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	川口 綾乃 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	川口 綾乃 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	川口 綾乃 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	川口 綾乃 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	湊沼 幹人 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	湊沼 幹人 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	湊沼 幹人 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	湊沼 幹人 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	樽谷 厚範 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	樽谷 厚範 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	樽谷 厚範 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	樽谷 厚範 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	成瀬 恵治 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	成瀬 恵治 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	成瀬 恵治 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	成瀬 恵治 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	竹原 孝二 <令和5年4月> 歯学博士	専 教授	竹原 孝二 <令和5年4月> 歯学博士	専 教授	竹原 孝二 <令和5年4月> 歯学博士	専 教授	竹原 孝二 <令和5年4月> 歯学博士
専 教授	大隈 俊孝 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大隈 俊孝 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大隈 俊孝 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	大隈 俊孝 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	細野 祥之 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	細野 祥之 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	細野 祥之 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	細野 祥之 <令和5年4月> 博士(医学)
専 教授	松川 昭博 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	松川 昭博 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	松川 昭博 <令和5年4月> 博士(医学)	専 教授	松川 昭博 <令和5年4月> 博士(医学)









【認可時又は届出時】

【令和5年度】

【令和6年度】

【令和7年度】

Table with columns for position (専任・兼任), name, title, and responsibilities for the approval period.

Table with columns for position, name, title, and responsibilities for the 2023 fiscal year.

Table with columns for position, name, title, and responsibilities for the 2024 fiscal year.

Table with columns for position, name, title, and responsibilities for the 2025 fiscal year.

【認可時又は届出時】

【令和5年度】

【令和6年度】

【令和7年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	岡村 裕康 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	岡村 裕康 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	岡村 裕康 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	岡村 裕康 <令和5年4月> 博士(歯学)
専	教授	沢 積彦 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	沢 積彦 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	沢 積彦 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	沢 積彦 <令和5年4月> 博士(歯学)
専	教授	吉田 竜介 <令和5年4月> 博士(理学)	専	教授	吉田 竜介 <令和5年4月> 博士(理学)	専	教授	吉田 竜介 <令和5年4月> 博士(理学)	専	教授	吉田 竜介 <令和5年4月> 博士(理学)
専	教授	久保田 聡 <令和5年4月> 医学博士	専	教授	久保田 聡 <令和5年4月> 医学博士	専	教授	久保田 聡 <令和5年4月> 医学博士	専	教授	久保田 聡 <令和5年4月> 医学博士
専	教授	長塚 仁 <令和5年4月> 歯学博士	専	教授	長塚 仁 <令和5年4月> 歯学博士	専	教授	長塚 仁 <令和5年4月> 歯学博士	専	教授	長塚 仁 <令和5年4月> 歯学博士
専	教授	大原 直也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	大原 直也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	大原 直也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	大原 直也 <令和5年4月> 博士(歯学)
専	教授	関元 邦彰 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	関元 邦彰 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	関元 邦彰 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	関元 邦彰 <令和5年4月> 博士(歯学)
専	教授	松本 卓也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	松本 卓也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	松本 卓也 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	松本 卓也 <令和5年4月> 博士(歯学)
専	教授	柳 文修 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	柳 文修 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	柳 文修 <令和5年4月> 博士(歯学)	専	教授	柳 文修 <令和5年4月> 博士(歯学)











【認可時又は届出時】

【令和5年度】

【令和6年度】

【令和7年度】

Table with columns for position, name, age, and responsibilities for the approval period and R5. Includes names like 中村 一文, 小谷 恭弘, 山下 徹, 内藤 安道, 櫻井 洋, 杉生 憲志, 香川 俊輔, 鎌田 英彦, 杉本 誠一郎, 冨田 秀太, 池亀 美華, 寺町 順平.

Table with columns for position, name, age, and responsibilities for R5 and R6. Includes names like 中村 一文, 小谷 恭弘, 山下 徹, 内藤 安道, 櫻井 洋, 杉生 憲志, 香川 俊輔, 鎌田 英彦, 杉本 誠一郎, 冨田 秀太, 池亀 美華, 寺町 順平.

Table with columns for position, name, age, and responsibilities for R6 and R7. Includes names like 中村 一文, 小谷 恭弘, 山下 徹, 内藤 安道, 櫻井 洋, 杉生 憲志, 香川 俊輔, 鎌田 英彦, 杉本 誠一郎, 冨田 秀太, 池亀 美華, 寺町 順平.

Table with columns for position, name, age, and responsibilities for R7. Includes names like 中村 一文, 小谷 恭弘, 山下 徹, 内藤 安道, 櫻井 洋, 杉生 憲志, 香川 俊輔, 鎌田 英彦, 杉本 誠一郎, 冨田 秀太, 池亀 美華, 寺町 順平.













【認可時又は届出時】

【令和5年度】

【令和6年度】

【令和7年度】

Table with columns for position (専任, 専, 専講師, 兼担), name, and subject details for the initial approval period.

Table with columns for position, name, and subject details for the 2023 fiscal year.

Table with columns for position, name, and subject details for the 2024 fiscal year.

Table with columns for position, name, and subject details for the 2025 fiscal year.

【認可時又は届出時】

【令和5年度】

【令和6年度】

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	好光 健彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	創薬有機化学特論
兼任	教授	久保田 高明 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	教授	上田 真史 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体機能分析学特論
兼任	教授	増田 和幸 <令和5年4月> 薬学博士	薬物動態制御学特論
兼任	教授	埴内 力 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	教授	須藤 雄気 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※
兼任	教授	神崎 浩孝 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療データサイエンス
兼任	准教授	道上 宏之 <令和5年4月> 博士(薬学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	准教授	西井 伸洋 <令和5年4月> 博士(医学)	心筋様特論※
兼任	准教授	萩谷 英大 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床老年医学特論※ GLC/A.L. 感染症特論※
兼任	准教授	谷口 紗子 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	准教授	加来田 博貴 <令和5年4月> 博士(薬学)	合成医薬品開発学特論
兼任	准教授	表 弘志 <令和5年4月> 博士(理学)	生体膜生理化学特論
兼任	准教授	宮地 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)	膜輸送分子生物学特論
兼任	准教授	丸山 正人 <令和5年4月> 博士(薬学)	薬物動態制御学特論
兼任	准教授	古田 和幸 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	准教授	井上 剛 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	好光 健彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	創薬有機化学特論
兼任	教授	久保田 高明 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	教授	上田 真史 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体機能分析学特論
兼任	教授	増田 和幸 <令和5年4月> 薬学博士	薬物動態制御学特論
兼任	教授	埴内 力 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	教授	須藤 雄気 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※
兼任	准教授	道上 宏之 <令和5年4月> 博士(薬学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	准教授	西井 伸洋 <令和5年4月> 博士(医学)	心筋様特論※
兼任	准教授	萩谷 英大 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床老年医学特論※ GLC/A.L. 感染症特論※
兼任	准教授	谷口 紗子 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	准教授	加来田 博貴 <令和5年4月> 博士(薬学)	合成医薬品開発学特論
兼任	准教授	表 弘志 <令和5年4月> 博士(理学)	生体膜生理化学特論
兼任	准教授	宮地 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)	膜輸送分子生物学特論
兼任	准教授	丸山 正人 <令和5年4月> 博士(薬学)	薬物動態制御学特論
兼任	准教授	古田 和幸 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	准教授	井上 剛 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	好光 健彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	創薬有機化学特論
兼任	教授	久保田 高明 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	教授	上田 真史 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体機能分析学特論
兼任	教授	増田 和幸 <令和5年4月> 薬学博士	薬物動態制御学特論
兼任	教授	埴内 力 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	教授	須藤 雄気 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※
兼任	准教授	道上 宏之 <令和5年4月> 博士(薬学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	准教授	西井 伸洋 <令和5年4月> 博士(医学)	心筋様特論※
兼任	准教授	萩谷 英大 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床老年医学特論※ GLC/A.L. 感染症特論※
兼任	准教授	谷口 紗子 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	准教授	加来田 博貴 <令和5年4月> 博士(薬学)	合成医薬品開発学特論
兼任	准教授	表 弘志 <令和5年4月> 博士(理学)	生体膜生理化学特論
兼任	准教授	宮地 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)	膜輸送分子生物学特論
兼任	准教授	丸山 正人 <令和5年4月> 博士(薬学)	薬物動態制御学特論
兼任	准教授	古田 和幸 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	准教授	井上 剛 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	好光 健彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	創薬有機化学特論
兼任	教授	久保田 高明 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	教授	上田 真史 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体機能分析学特論
兼任	教授	埴内 力 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	教授	須藤 雄気 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※ 生物物理化学特論※
兼任	准教授	道上 宏之 <令和5年4月> 博士(薬学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	准教授	西井 伸洋 <令和5年4月> 博士(医学)	心筋様特論※
兼任	准教授	萩谷 英大 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床老年医学特論※ GLC/A.L. 感染症特論※
兼任	准教授	谷口 紗子 <令和5年4月> 博士(薬学)	天然物化学特論
兼任	准教授	加来田 博貴 <令和5年4月> 博士(薬学)	合成医薬品開発学特論
兼任	准教授	表 弘志 <令和5年4月> 博士(理学)	生体膜生理化学特論
兼任	准教授	宮地 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)	膜輸送分子生物学特論
兼任	准教授	丸山 正人 <令和5年4月> 博士(薬学)	薬物動態制御学特論
兼任	准教授	古田 和幸 <令和5年4月> 博士(薬学)	分子生物学特論
兼任	准教授	井上 剛 <令和5年4月> 博士(薬学)	生体物理化学特論※ 生物物理化学特論※

【認可時又は届出時】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	吉尾 浩太郎 <令和5年4月> 博士(医学)	悪性腫瘍の管理と治療※ 臓器別がん治療各論※
兼任	講師	大澤 晋 <令和5年4月> 博士(医学)	メタボリックシンドローム・肥満症特論※
兼任	講師	吉田 賢司 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※
兼任	講師	濱田 全紀 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※ 臨床老年医学特論※
兼任	講師	大野 彰 <令和5年4月> 博士(医学)	臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	講師	日浅(有田) 未来 <令和5年4月> 博士(医学)	生体膜生理化学特論
兼任	助教	福田(西田) 実莉 <令和5年4月> 博士(文化科学)	医療倫理と法律的・社会的問題※ 臨床研究・予防医学実践論※
兼任	助教	井上 真一郎 <令和5年4月> 学士(医学)	医療対話学(コミュニケーションスキル)※ 悪性腫瘍の管理と治療※
兼任	助教	片山 美樹 <令和5年4月> 博士(医学)	医療対話学(コミュニケーションスキル)※ がんチーム医療実習※ がん緩和治療※
兼任	助教	三橋 利晴 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ 臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	助教	鈴木 越治 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学※ 統計学理論※ 社会疫学※ メディカルデータサイエンス/ペーパー養成科目※
兼任	助教	大原 利康 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	助教	後藤 和貴 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※ GLOBAL感染症特論※

【令和5年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	吉尾 浩太郎 <令和5年4月> 博士(医学)	悪性腫瘍の管理と治療※ 臓器別がん治療各論※
兼任	講師	吉田 賢司 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※
兼任	講師	濱田 全紀 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※ 臨床老年医学特論※
兼任	講師	大野 彰 <令和5年4月> 博士(医学)	臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	講師	日浅(有田) 未来 <令和5年4月> 博士(医学)	生体膜生理化学特論
兼任	助教	福田(西田) 実莉 <令和5年4月> 博士(文化科学)	医療倫理と法律的・社会的問題※ 臨床研究・予防医学実践論※
兼任	助教	片山 美樹 <令和5年4月> 博士(医学)	医療対話学(コミュニケーションスキル)※ がんチーム医療実習※ がん緩和治療※
兼任	助教	三橋 利晴 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ 臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	助教	鈴木 越治 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学※ 統計学理論※ 社会疫学※ メディカルデータサイエンス/ペーパー養成科目※
兼任	助教	大原 利康 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	助教	後藤 和貴 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※ GLOBAL感染症特論※

【令和6年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	遠藤 大輔 <令和6年4月> 博士(医学)	臓器別がん治療各論※
兼任	講師	吉尾 浩太郎 <令和5年4月> 博士(医学)	悪性腫瘍の管理と治療※ 臓器別がん治療各論※
兼任	講師	吉田 賢司 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※
兼任	講師	濱田 全紀 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※ 臨床老年医学特論※
兼任	講師	大野 彰 <令和5年4月> 博士(医学)	臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	講師	日浅(有田) 未来 <令和6年4月> 博士(医学)	生体膜生理化学特論
兼任	助教	福田(西田) 実莉 <令和5年4月> 博士(文化科学)	医療倫理と法律的・社会的問題※ 臨床研究・予防医学実践論※
兼任	助教	片山 美樹 <令和5年4月> 博士(医学)	医療対話学(コミュニケーションスキル)※ がんチーム医療実習※ がん緩和治療※
兼任	助教	三橋 利晴 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ 臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	助教	鈴木 越治 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学※ 統計学理論※ 社会疫学※ メディカルデータサイエンス/ペーパー養成科目※
兼任	助教	大原 利康 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	助教	後藤 和貴 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※ GLOBAL感染症特論※

【令和7年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	遠藤 大輔 <令和6年4月> 博士(医学)	臓器別がん治療各論※
兼任	准教授	宮田 貴夫 <令和7年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	講師	吉尾 浩太郎 <令和5年4月> 博士(医学)	悪性腫瘍の管理と治療※ 臓器別がん治療各論※
兼任	講師	濱田 全紀 <令和5年4月> 博士(医学)	アンチエイジング特論※ 臨床老年医学特論※
兼任	講師	大野 彰 <令和5年4月> 博士(医学)	臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	講師	日浅(有田) 未来 <令和5年4月> 博士(医学)	生体膜生理化学特論
兼任	助教	福田(西田) 実莉 <令和5年4月> 博士(文化科学)	医療倫理と法律的・社会的問題※ 臨床研究・予防医学実践論※
兼任	助教	片山 美樹 <令和5年4月> 博士(医学)	医療対話学(コミュニケーションスキル)※ がんチーム医療実習※ がん緩和治療※
兼任	助教	三橋 利晴 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ 臨床研究デザインワークショップ(演習)
兼任	助教	鈴木 越治 <令和5年4月> 博士(医学)	医学※ 統計パッケージ演習※ がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学※ 統計学理論※ 社会疫学※ メディカルデータサイエンス/ペーパー養成科目※
兼任	助教	大原 利康 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※
兼任	助教	後藤 和貴 <令和5年4月> 博士(医学)	がん微小環境学 基礎※ GLOBAL感染症特論※













(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・令和5年4月川口綾乃教授就任。
- ・令和5年4月神谷厚範教授退職。
- ・令和5年4月山元英崇教授就任。
- ・令和5年4月大塚基之教授就任。
- ・令和5年4月高木学教授就任。
- ・令和5年4月石浦浩之教授就任。
- ・令和5年3月片岡仁美教授退職。
- ・令和5年4月堀田勝幸教授就任。
- ・令和5年4月大橋圭明准教授就任。
- ・令和4年11月假谷伸准教授退職。
- ・令和4年12月荒木元朗准教授、教授昇任。
- ・令和5年4月櫻井淳准教授、教授昇任。
- ・令和4年11月山本直史准教授、教授昇任。
- ・令和4年6月前川賢治准教授退職。
- ・令和4年11月伊原木聰一郎准教授、教授昇任。
- ・令和5年4月大森一弘准教授就任。
- ・令和5年4月中山真彰准教授就任。
- ・令和5年4月下向教範講師就任。
- ・令和4年9月檜山武史講師退職。
- ・令和5年3月片野坂友紀講師退職。
- ・令和5年3月菱川朋人講師退職。
- ・令和5年4月川野誠司講師就任。
- ・令和5年4月酒本真次講師就任。
- ・令和5年4月森原隆太講師就任。
- ・令和5年4月岩谷胤生講師就任。
- ・令和5年3月天野克比古講師、准教授昇任。
- ・令和5年4月兒玉直紀講師就任。
- ・令和5年4月濱野裕章講師就任。
- ・令和5年3月中尾博之教授退職。
- ・令和5年3月神崎浩孝教授退職。
- ・令和5年4月秋谷英大准教授、兼担から専任へ変更。
- ・令和5年3月谷口抄子准教授退職。
- ・令和5年4月栗本慎一郎准教授就任。
- ・令和5年4月田中智博准教授就任。
- ・令和5年4月授業担当変更により大澤晋講師を削除。
- ・令和5年1月井上真一郎助教退職。
- ・令和5年4月後藤和義助教、准教授昇任。
- ・令和5年4月清家圭介助教就任。
- ・令和5年4月吉田雅言助教就任。
- ・令和5年4月中野由美子助教就任。
- ・令和5年4月川端隆寛助教就任。
- ・令和4年5月久保寿夫助教退職。
- ・令和5年4月授業担当変更により森永裕士助教を削除。
- ・令和5年4月授業担当変更により戸田洋伸助教を削除。
- ・令和5年4月加藤源太郎助教就任。
- ・令和5年3月佐古智子助教退職。
- ・令和5年4月藤原雅樹助教就任。
- ・令和5年4月春間純助教就任。
- ・令和5年2月高尾知佳助教、講師昇任。兼担から専任へ変更。
- ・令和4年6月蟹江悠一郎助教退職。
- ・令和5年4月授業担当変更により富田晃司助教を削除。
- ・令和5年3月岩本高行助教退職。
- ・令和5年4月授業担当変更により越智可奈子助教を削除。
- ・令和5年4月中野靖浩助教、講師昇任。
- ・令和5年4月岡浩介助教、講師昇任。
- ・令和5年4月青景聡之助教就任。
- ・令和4年9月江角悟講師退職。
- ・令和5年4月楨本剛助教就任。
- ・令和5年4月授業担当変更により肥田武講師を削除。
- ・令和5年4月授業担当変更により江原弘貴講師を削除。
- ・令和5年4月嶋根卓也講師就任。
- ・令和5年4月津村秀樹講師就任。
- ・令和5年4月坪井聡講師就任。
- ・令和5年4月白坂知彦講師就任。
- ・令和5年4月辻雅善講師就任。
- ・令和5年4月藤吉朗講師就任。

【令和6年度】

- ・令和6年3月小林勝弘教授退職。
- ・令和6年1月田中將太教授就任。
- ・令和5年12月湯浅慎介教授就任。
- ・令和6年3月木股敬裕教授退職。
- ・令和6年3月四方賢一教授退職。
- ・令和6年3月浅海淳一教授退職。
- ・令和6年4月授業担当変更により堀田勝幸教授を削除。
- ・令和5年9月名倉弘哲教授逝去。
- ・令和6年3月榎田祐三准教授退職。
- ・令和6年4月授業担当変更により西田圭一郎准教授を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により鎌田泰彦准教授を削除。
- ・令和6年3月岡田正弘准教授退職。
- ・令和5年8月江國大輔准教授、教授昇任。
- ・令和6年4月仲周平准教授就任。
- ・令和6年3月稲葉裕明准教授退職。
- ・令和6年4月小山敏広准教授、教授昇任。
- ・令和5年10月岡部伸幸准教授、教授昇任。
- ・令和6年4月藤井伸治准教授就任。
- ・令和5年6月谷西秀紀講師退職。
- ・令和6年4月枝園和彦講師就任。
- ・令和6年4月柴田敬講師就任。
- ・令和6年4月黒子洋介講師就任。
- ・令和6年2月木村修平講師、准教授昇任。
- ・令和6年3月濱崎一郎講師退職。
- ・令和6年4月江口傑徳講師、准教授昇任。
- ・令和6年4月市原英基講師就任。
- ・令和6年4月相原洋子教授就任。
- ・令和6年4月小川千加子准教授就任。
- ・令和6年4月谷岡真樹准教授就任。
- ・令和6年4月遠西大輔准教授就任。
- ・令和6年4月岡崎哲也講師就任。
- ・令和6年4月山本英喜講師就任。
- ・令和6年4月蔵田靖子講師就任。
- ・令和6年4月田中雄太講師就任。
- ・令和6年4月大村大輔講師就任。
- ・令和6年4月西田充香子助教就任。
- ・令和6年4月徳増美穂助教就任。
- ・令和5年7月浅田勝助教、講師昇任。
- ・令和6年4月藤澤憲助教就任。
- ・令和6年3月中野由美子助教退職。
- ・令和6年3月川端隆寛助教退職。
- ・令和5年6月高橋賢助教、准教授昇任。
- ・令和5年7月廣田真規助教退職。
- ・令和5年9月西森久和助教退職。
- ・令和6年4月小林知子助教就任。
- ・令和6年4月細川海音助教就任。
- ・令和6年4月柚木太教助教就任。
- ・令和6年4月武本麻美助教就任。
- ・令和6年4月北山貴裕助教就任。
- ・令和6年4月馬越紀行助教就任。
- ・令和6年4月授業担当変更により小川寛人助教を削除。
- ・令和6年4月木下理恵助教就任。
- ・令和6年4月大曾根達剛助教就任。
- ・令和6年4月授業担当変更により青景聡之助教を削除。
- ・令和5年12月丸山貴之助教、准教授昇任。
- ・令和6年4月藤智和助教就任。
- ・令和6年4月和田嵩平助教就任。
- ・令和6年4月宮本聡助教就任。
- ・令和6年4月授業担当変更により鍛冶園誠講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により白水翔也講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により笹井宏明講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により西増弘志講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により一條秀憲講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により五十嵐勝秀講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により高倉喜信講師を削除。
- ・令和6年4月授業担当変更により橋本俊明講師を削除。
- ・令和6年4月坂本隼一講師就任。
- ・令和6年4月横田修講師就任。
- ・令和6年4月松永民秀講師就任。
- ・令和6年4月石濱泰講師就任。
- ・令和6年4月内田浩二講師就任。
- ・令和6年4月則安俊昭講師就任。
- ・令和6年4月村上和敏講師就任。
- ・令和6年4月金田伊史講師就任。
- ・令和6年4月IchiroKawachi講師就任。
- ・令和6年4月秋葉陽介講師就任。
- ・令和6年4月小野堅太郎講師就任。
- ・令和6年4月桑原知巳講師就任。
- ・令和6年4月峯篤史講師就任。
- ・令和6年4月山本英二講師就任。

【令和7年度】

- ・令和7年3月竹居孝二教授退職。
- ・令和7年3月松下治教授退職。
- ・令和7年3月鶴殿平一郎教授退職。
- ・令和6年8月中山雅敬教授就任。
- ・令和6年10月武内俊樹教授就任。
- ・令和7年1月高成啓介教授就任。
- ・令和7年4月光延文裕講師就任。
- ・令和7年3月田端雅弘教授退職。
- ・令和7年4月岡仁美講師就任。
- ・令和6年10月鈴木茂樹教授就任。
- ・令和6年10月秋山謙太郎教授就任。
- ・令和7年4月山本和宏教授就任。
- ・令和6年11月山下敦子教授退職。
- ・令和7年4月竹内綾子教授就任。
- ・令和6年6月松岡賢市准教授退職。
- ・令和7年4月授業担当変更により大橋圭明准教授を削除。
- ・令和7年4月寺田整司講師就任。
- ・令和7年4月藤原智洋准教授就任。
- ・令和7年1月安原隆雄准教授退職。
- ・令和6年7月中村一文准教授、教授昇任。
- ・令和7年4月美藤純弘准教授就任。
- ・令和7年4月國定勇希准教授就任。
- ・令和7年4月松本准准教授就任。
- ・令和7年3月安井典久准教授退職。
- ・令和7年4月奥舎有加講師就任。
- ・令和7年4月菅谷明子講師就任。
- ・令和7年4月石田穰治講師就任。
- ・令和7年3月松本洋講師退職。
- ・令和7年4月三好亨講師、准教授昇任。
- ・令和7年3月木村修平准教授退職。
- ・令和7年4月酒本真次講師、准教授昇任。
- ・令和6年6月前田幸英講師退職。
- ・令和7年3月寺石文則講師退職。
- ・令和7年3月長谷川功講師退職。
- ・令和7年4月黒田新士講師就任。
- ・令和7年4月重安邦俊講師就任。
- ・令和7年3月岩谷胤生講師退職。
- ・令和7年4月杜徳尚講師就任。
- ・令和7年4月武田達明講師就任。
- ・令和7年4月市原英基講師、准教授昇任。
- ・令和7年4月授業担当変更により森田英利教授を削除。
- ・令和7年4月西堀正洋教授就任。
- ・令和6年9月森宗昌教授就任。
- ・令和7年3月増垣和孝教授退職。
- ・令和7年4月谷岡真樹講師就任。
- ・令和7年4月匹田貴夫准教授就任。
- ・令和7年3月吉田賢司講師退職。
- ・令和7年4月頼冠名講師就任。
- ・令和7年4月大野彩准教授就任。
- ・令和7年4月片山英樹講師就任。
- ・令和7年4月授業担当変更により西田充香子助教を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により徳増美穂助教を削除。
- ・令和6年11月浅田騰講師、准教授昇任。
- ・令和7年4月突沖貴宏助教就任。
- ・令和7年4月小坂田陽介助教就任。
- ・令和7年4月授業担当変更により鷲尾佳奈助教を削除。
- ・令和6年11月金恭平助教就任。
- ・令和6年11月平松匡文助教、講師昇任。
- ・令和7年3月加藤源太郎助教退職。
- ・令和7年4月富永悠介助教就任。
- ・令和7年3月小林知子助教退職。
- ・令和7年4月塩出雄亮助教就任。
- ・令和7年4月大道亮太郎助教就任。
- ・令和7年4月藤原雅樹助教、講師昇任。
- ・令和7年4月竹之下慎太郎助教就任。
- ・令和6年11月山田大祐助教退職。
- ・令和6年6月枝村康平助教、講師昇任。
- ・令和7年4月徳増一樹助教、講師昇任。
- ・令和7年3月絹田（澤井）皆子助教退職。
- ・令和7年4月伊藤佐智夫助教就任。
- ・令和7年4月青景聡之講師就任。
- ・令和7年4月藤智和講師就任。
- ・令和7年4月石田悠志助教就任。
- ・令和7年4月河野吉泰助教就任。
- ・令和7年4月授業担当変更により杉浦裕子講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により岡岳文講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により松永民秀講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により石濱泰講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により内田浩二講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により秋葉陽介講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により小野堅太郎講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により桑原知巳講師を削除。
- ・令和7年4月授業担当変更により峯篤史講師を削除。
- ・令和7年4月入江潤一郎講師就任。
- ・令和7年4月近藤恵美子講師就任。
- ・令和7年4月伊藤貴浩講師就任。
- ・令和7年4月庭田泰誠講師就任。
- ・令和7年4月鳥塚尚樹講師就任。
- ・令和7年4月加藤英明講師就任。
- ・令和7年4月岡田寛之講師就任。
- ・令和7年4月岡本一男講師就任。

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

**原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。**

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いです。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
64	43	30
名	名	名

(注)・大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
69	53	25	0	147	0	78	51	33	0	162	0
(78)	(52)	(29)	(0)	(159)	0						
研究 指導 教員 数	うち 教授 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究 指導 教員 数	うち 教授 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
68	62	53	26			78	71	52	32		
(76)	(70)	(54)	(29)								
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
83	51	33	0	167	0	83	51	33	0	167	0
[14]	[△2]	[8]	[0]	[20]	[0]	[14]	[△2]	[8]	[0]	[20]	[0]
研究 指導 教員 数	うち 教授 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究 指導 教員 数	うち 教授 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
83	76	52	32			83	76	52	32		
[14]	[14]	[△1]	[6]			[14]	[14]	[△1]	[6]		

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、  
現在（報告時）の状況に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合は、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{167}{147} = \boxed{113.6} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{162} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由
1	教授	片岡 仁美	R5.3	選択	アカデミックGP養成統合科目	①	R5.3.31付け他大学転出のため辞任(5)
2	准教授	假谷 伸	R4.11	選択	研究方法論基礎	①	R4.11.30付け他大学転出のため辞任(5)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習	①	
				選択	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
3	准教授	前川 賢治	R4.6	選択	研究方法論基礎	①	R4.6.30付け他大学転出のため辞任(5)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	歯科臨床専門医プラクティカムA	①	
				選択	歯科臨床専門医プラクティカムB	①	
				選択	最新歯科医学各論	①	
				選択	グローバル歯学教育実習	①	
				選択	インプラント再生補綴学実習	①	
				選択	インプラント再生補綴学演習	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
選択	課題研究	①					
4	講師	檜山 武史	R4.9	選択	研究方法論基礎	①	R4.9.30付け他大学転出のため辞任(5)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	がん微小環境治療学	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	

5	講師	片野坂 友紀	R5.3	選択	研究方法論基礎	①	R5.3.31付け他大学転出のため辞任(5)			
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	グローバル医学教育実習	①				
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①				
				選択	課題研究	①				
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①				
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①				
6	講師	菱川 朋人	R5.3	選択	研究方法論基礎	①	R5.3.31付け他大学転出のため辞任(5)			
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論基礎	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	研究方法論応用	①				
				選択	脳卒中特論	①				
				選択	グローバル医学教育実習	①				
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①				
				選択	課題研究	①				
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①				
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①								
合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
6	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	72	科目	選択	72	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	72	科目	計	72	科目	計	0	科目

- (注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	神谷 厚範	R5.4	選択	研究方法論基礎	①	R5.4.14付け懲戒解雇のため(5)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	がん微小環境治療学※	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	細胞生理学実習	③	
				選択	細胞生理学演習	③	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
2	教授	名倉 弘哲	R5.9	選択	研究方法論基礎	①	R5.9.5逝去のため(6)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	がんのベーシックサイエンス・臨床薬理学※	①	
				選択	救急災害薬学特論	③	
				選択	最先端薬学研究実習	①	
				選択	救急災害薬学実習	③	
				選択	救急災害薬学演習	③	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
3	准教授	稲葉 裕明	R6.3	選択	研究方法論基礎	①	R6.3.31付け他大学転出のため辞任(6)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	歯科臨床専門医プラクティカムA	①	
				選択	歯科臨床専門医プラクティカムB	①	
				選択	最新歯科医学各論	①	
				選択	グローバル歯学教育実習	①	
				選択	小児歯科学実習	①	
				選択	小児歯科学演習	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
選択	グローバル・プレゼンテーション1	①					
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①					

4	講師	谷西 秀紀	R5.6	選択	研究方法論基礎	①	R5.6.30付け他機関転出のため辞任(6)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
5	講師	濱崎 一郎	R6.3	選択	臨床老年医学特論※	①	R6.3.31付け他機関転出のため辞任(6)
6	准教授	榎田 祐三	R6.3	選択	研究方法論基礎	①	R6.3.31付け他大学転出のため辞任(6)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	メタボリックシンドローム・糖尿病特論※	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	消化器外科学実習	①	
				選択	消化器外科学演習	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
7	助教	西森 久和	R5.9	選択	心筋梗塞特論※	①	R5.9.30付け他機関転出のため辞任(6)
				選択	臓器別がん治療各論※	①	
8	准教授	岡田 正弘	R6.3	選択	研究方法論基礎	①	R6.3.31付け他大学転出のため辞任(6)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	最新歯科医学各論	①	
				選択	グローバル歯学教育実習	①	
				選択	生体材料学実習	①	
				選択	生体材料学演習	①	
				選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①					
9	助教	廣田 真規	R5.7	選択	心筋梗塞特論※	①	R5.7.31付け他機関転出のため辞任(6)
10	助教	中野 由美子	R6.3	選択	脳卒中特論※	①	R6.3.31付け他機関転出のため辞任(6)
11	助教	川端 隆寛	R6.3	選択	がんの病理診断・放射線診断学※	①	R6.3.31付け他機関転出のため辞任(6)

12	教授	山下 敦子	R6. 11	選択	研究方法論基礎	①	R6. 11. 30付け他機関転出 (7)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	構造生物薬学特論	③	
				選択	最先端薬学研究実習	①	
				選択	構造生物薬学実習	③	
				選択	構造生物薬学演習	③	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
				13	准教授	松岡 賢市	
選択	研究方法論基礎	①					
選択	研究方法論基礎	①					
選択	研究方法論基礎	①					
選択	研究方法論応用	①					
選択	研究方法論応用	①					
選択	研究方法論応用	①					
選択	グローバル医学教育実習	①					
選択	血液・腫瘍・呼吸器内科学実習	①					
選択	血液・腫瘍・呼吸器内科学演習	①					
選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①					
選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①					
選択	薬毒薬学プレゼンテーション・プラクティス	①					
選択	課題研究	①					
14	准教授	安原 隆雄	R7. 1				選択
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	脳卒中特論※	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	脳神経外科学実習	①	
				選択	脳神経外科学演習	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①	
				選択	薬毒薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
15	准教授	安井 典久	R7. 3	選択	研究方法論基礎	①	R7. 3. 31付け退職 (7)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	構造生物薬学特論	③	
				選択	最先端薬学研究実習	①	
				選択	構造生物薬学実習	③	
				選択	構造生物薬学演習	③	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	

16	講師	松本 洋	R7.3	選択	研究方法論基礎	①	R7.3.31付け退職 (7)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	医療実学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
				選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
17	准教授	木村 修平	R7.3	選択	アンチエイジング特論※	①	R7.3.31付け退職 (7)
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論基礎	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	研究方法論応用	①	
				選択	グローバル医学教育実習	①	
				選択	眼科学実習	①	
				選択	眼科学演習	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①	
				選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①	
				選択	医療実学プレゼンテーション・プラクティス	①	
				選択	課題研究	①	
選択	グローバル・プレゼンテーション1	①					
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①					
18	講師	前田 幸英	R6.6	選択	アンチエイジング特論※	①	R6.6.15付け退職 (7)
19	講師	寺石 文則	R7.3	選択	臓器別がん治療各論※	①	R7.3.31付け退職 (7)
20	講師	長谷川 功	R7.3	選択	アカデミックGP養成統合科目※	①	R7.3.31付け退職 (7)
21	講師	岩谷 胤生	R7.3	選択	臓器別がん治療各論※	①	R7.3.31付け退職 (7)

合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
21	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	191 科目	選択	180 科目	選択	0 科目	選択	11 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	191 科目	計	180 科目	計	0 科目	計	11 科目		

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹(専任)教員**について、記入してください。  
(学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
27	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	263 科目	選択	252 科目	選択	0 科目	選択	11 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	263 科目	計	252 科目	計	0 科目	計	11 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{147} = 18.36 \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

10 人

(注)・(3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。

・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	小林 勝弘	選択	研究方法論基礎	①	R6. 3. 31付け65歳で定年退職（6）
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	脳卒中特論※	①	
			選択	グローバル医学教育実習	①	
			選択	小児医科学(発達神経病態学)実習	①	
			選択	小児医科学(発達神経病態学)演習	①	
			選択	臨床腫瘍学実習I	①	
			選択	臨床腫瘍学実習II	①	
			選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
			選択	課題研究	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
2	教授	浅海 淳一	選択	研究方法論基礎	①	R6. 3. 31付け65歳で定年退職（6）
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	歯科臨床専門医プラクティカムA	①	
			選択	歯科臨床専門医プラクティカムB	①	
			選択	最新歯科医学各論	①	
			選択	グローバル歯学教育実習	①	
			選択	歯科放射線学実習	①	
			選択	歯科放射線学演習	①	
			選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
			選択	課題研究	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	

3	教授	木股 敬裕	選択	研究方法論基礎	①	R6. 3. 31付け65歳で定年退職 (6)
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	グローバル医学教育実習	①	
			選択	形成再建外科学実習	①	
			選択	形成再建外科学演習	①	
			選択	臨床腫瘍学実習Ⅰ	①	
			選択	臨床腫瘍学実習Ⅱ	①	
			選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
			選択	課題研究	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション2	①	
			4	教授	四方 賢一	
選択	メタボリックシンドローム・肥満症特論※	①				
選択	臨床老年医学特論※	①				
5	教授	竹居 孝二	選択	研究方法論基礎	①	R7. 3. 31付け65歳で定年退職 (7)
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	脳卒中特論※	①	
			選択	グローバル医学教育実習	①	
			選択	生化学実習	①	
			選択	生化学演習	①	
			選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
			選択	課題研究	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①				
6	教授	松下 治	選択	研究方法論基礎	①	R7. 3. 31付け65歳で定年退職 (7)
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論基礎	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	研究方法論応用	①	
			選択	GLOBAL感染症特論※	①	
			選択	グローバル医学教育実習	①	
			選択	病原細菌学実習	①	
			選択	病原細菌学演習	①	
			選択	医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス	①	
			選択	課題研究	①	
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①	
選択	グローバル・プレゼンテーション2	①				

7	教授	鶴殿 平一郎	選択	研究方法論基礎	①	R7.3.31付け65歳で定年退職(7)				
			選択	研究方法論基礎	①					
			選択	研究方法論基礎	①					
			選択	研究方法論基礎	①					
			選択	研究方法論応用	①					
			選択	研究方法論応用	①					
			選択	研究方法論応用	①					
			選択	がん微小環境学 基礎※	①					
			選択	がん微小環境治療学※	①					
			選択	がんのベシクサイエンス・臨床薬理学※	①					
			選択	グローバル医学教育実習	①					
			選択	免疫学実習	③					
			選択	免疫学演習	③					
			選択	薬学実習プレゼンテーション・プラクティス	①					
			選択	課題研究	①					
			選択	グローバル・プレゼンテーション1	①					
			選択	グローバル・プレゼンテーション2	①					
8	教授	田端 雅弘	選択	がんチーム医療実習※	①	R7.3.31付け65歳で定年退職(7)				
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
8	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	101	科目	選択	99	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	101	科目	計	99	科目	計	0	科目

(注)・定年により退職した全ての基幹(専任)教員について、記入してください。

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までには基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (4) 基幹(専任)教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任した35名の教員が担当する予定であった授業科目は、後任未定の科目を除き、専任教員が担当するため、学生への履修の影響は生じない。  
後任未定の科目については、令和7年度の履修者なしのため、学生への履修の影響は生じない。  
上記事項については、学生便覧、シラバス、大学ホームページ等をもって学生へ周知している。

(注)・上記(3)の基幹(専任)教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和4年)	該当なし		
設置計画履行状 況調査結果 (令和5年)	該当なし		
設置計画履行状 況調査結果 (令和6年)	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。  
**【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】**  
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。  
**【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】**  
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。  
**【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<大学院医歯薬学総合研究科医歯薬学専攻（博士課程）>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし。	

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 博士課程学務委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 月1回程度開催</p> <p>c 委員会の審議事項等 博士課程の教育課程の編成に関する事項 教育に係る自己点検・評価及び改善に関する事項 等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ①医学部主催DXセミナー「医学研究における人工知能の応用」 ②医学部主催DXセミナー「医科学研究における AIとシステムバイオロジーの統合的アプローチ」</p> <p>b 実施方法 いずれも対面</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） ①学生教職員含め69名が参加 ②学生教職員含め54名が参加</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 教育研究連携について活発な意見交換を行った</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 実施予定なし</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p>
--

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実施しているが、今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向け取り組むこととしている。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>・完成年度を迎える令和9年3月以降の予定</p> <p>b 公表方法</p> <p>・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・令和10年に大学機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中</p>
--

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）</p> <p>a 公表予定の有無 [ <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 ]</p> <p>≪ aで「有」の場合 ≫</p> <p>b 公表（予定）時期 [ <input checked="" type="radio"/> 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]</p> <p>c 公表方法 [ <input checked="" type="radio"/> ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]</p> <p>≪ aで公表「無」の場合 ≫</p> <p>d 公表しない理由 [ ]</p>
--

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。